

5月のほけんだより

看護師 木間雅子

新年度が始まり、1ヶ月が経ちました。子どもたちも新しい環境に慣れ、少しずつ自分のペースで園生活を楽しめるようになってきたでしょうか。今月は、ゴールデンウィークなどで出かける機会があると思いますが、怪我無く生活リズムが崩れないようまた、気温差も出てくる季節です。ご家庭でも体調管理に十分注意していただき、お子さんに普段と違う様子が見られましたら職員にお知らせください。

引き続きご協力をお願いいたします。

子どもの発熱

朝夕と昼の気温差も影響し、新しい環境に対する疲れが出やすい時期です。

「発熱」は、体が病原菌と戦っている証拠です。まずは安静に過ごすようにしましょう。

次のような場合は、急いで受診しましょう。

- ① ぐったりして顔が悪い。
- ② 呼びかけてもぼんやりしている。
- ③ 水分が取れず、半日尿が出ない。
- ④ 何度も嘔吐する。
- ⑤ けいれんを起こした。

保護者の方が「いつもと違う」と感じる時は注意が必要です。



対応とケア

ポイントは、子どもが気持ちよく過ごせるようにすることです。

健康診断でわかること

元気に育つ子どもたち。今月は身体測定に加え、小児科健診があります。年2回(春・秋)園医が来園し、0歳～5歳児までの健康診断を行います。健康診断では、お子さんが健やかに成長しているか診察します。子どもの健やかな成長と発達の為に健診は大切なものです。当日は、なるべくお休みしないようご協力をお願いいたします。



4月の欠席状況

- ・発熱： 22名
- ・受診： 6名
- ・用心： 15名
- ・体調不良： 5名
- ・咳、鼻水等： 9名
- ・胃腸炎： 1名

※「意見書」・「登園届」の提出にご協力ありがとうございました。裏面は「園だより」です。ご覧ください。